



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 株式会社日本M&Aセンターホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2127 URL <https://www.nihon-ma.co.jp/groups/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 榎木 孝麿 (TEL) 03-5220-5451
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	37,738	26.5	15,640	48.2	15,725	46.8	10,021	47.2
2025年3月期第3四半期	29,843	△4.2	10,552	△6.1	10,712	△8.3	6,810	△6.8

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 9,786百万円(△33.9%) 2025年3月期第3四半期 7,308百万円(△0.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	31.59	—
2025年3月期第3四半期	21.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	60,011	48,257	79.7
2025年3月期	61,786	47,589	76.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 47,807百万円 2025年3月期 47,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 14.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 29.00
2026年3月期	—	14.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2026年3月期の年間配当金は特別配当として年間配当金6円を含めた金額となっております。

第2四半期末 普通配当 11円00銭 特別配当 3円00銭

期末(予想) 普通配当 12円00銭 特別配当 3円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	46,300	5.0	17,000	1.7	17,000	0.5	11,000	0.4	34.67	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	336,934,800株	2025年3月期	336,934,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	19,610,880株	2025年3月期	19,709,653株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	317,280,469株	2025年3月期3Q	317,197,769株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付書類）3ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(収益認識関係)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

■ 当第3四半期連結累計期間の経営成績

当第3四半期連結累計期間の経営成績は下表のとおり、売上高は37,738百万円（前年同期比26.5%増）、経常利益は15,725百万円（前年同期比46.8%増）となり、それぞれ第3四半期連結累計期間として過去最高の業績で着地することができました。これにより通期業績予想に対して経常利益は92.5%の進捗となり、当社の正常な業績達成サイクル（第3四半期時点で通期業績予想の大部分を達成し、第4四半期は来期スタートダッシュに向けた各種施策を実施）への回帰が着実に進展してまいりました。

また、当第3四半期連結累計期間の成約件数は810件（前年同期738件、9.8%増）に増加し、かつ、一件当たりM&A売上高も45.1百万円（前年同期39.1百万円、15.3%増）に上昇したこと等により、経常利益率は40%台に回復いたしました。これは商談開始時から成約に至るまでの一連の案件工程管理を徹底したことに加え、ミッドキャップ案件及び中規模案件の成約が堅調に推移したためであります。

一方で当第3四半期連結累計期間は成約件数及び売上高の増加に重点を置いたこと、成約率の向上を意識して受託に関するスクリーニングを従来よりも慎重に実施したこと等により、新規の受託件数は944件（前年同期は1,054件、10.4%減）となりました。

次四半期以降、当社グループは引き続き商談プロセスの工程管理を徹底するとともに、新たな新規受託強化策を展開する等、受託と成約の双方に尽力してまいります。

	当第3四半期 連結累計期間の 実績	前第3四半期 連結累計期間の 実績	通期の 連結業績予想の 進捗率	前年同期比
売上高	37,738百万円	29,843百万円	81.5%	+26.5%
営業利益	15,640百万円	10,552百万円	92.0%	+48.2%
経常利益	15,725百万円	10,712百万円	92.5%	+46.8%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	10,021百万円	6,810百万円	91.1%	+47.2%

※従来、「売上原価」として計上していた費用の一部を「販売費及び一般管理費」として計上しております。

これは、当第3四半期連結累計期間に当社グループ全体において実施した、組織変更及び社内の人員区分の変更に伴い、M&Aコンサルティング事業における売上高と売上原価の対応を明確にし売上総利益をより適正に表示するために行ったものであります。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において「売上原価」に含めて表示していた1,384百万円は、「販売費及び一般管理費」に組替えております。

■ 営業上の取組

① データドリブン経営

当社グループでは2025年2月にA Iによる商談解析サービス「Bring Out」を提供する株式会社ブリングアウトと資本業務提携を行っております。この「Bring Out」を用いて当社グループの約600名の営業コンサルタントが商談の際に顧客情報や顧客ニーズなどを録音し、その商談の音声データから重要情報を抽出・分析したうえで商談データを可視化し、社内の顧客管理システムへ格納します。そのデータを活用することで主に次の3点に注力しております。

- 1) 企業データベースの構築、企業データと過去の事例や専門家等の社内ナレッジとの連携
- 2) A Iを活用した新規買い受託件数の増加、成約率の向上
- 3) ハイパフォーマーの商談を解析し、コンサルタントの育成に活用

このようにA Iを活用した顧客情報管理を行うことで、当社グループのコンサルティング品質を更に高度化しております。2025年12月時点では7,000社以上の譲受候補企業へのM&Aニーズインタビュー、4,000社にわたる企業概要書提案の音声データを蓄積しております。

（音声データの録音は商談参加者全員の許諾を得た場合のみ取得しています。また、録音された音声データは「日本M&Aセンター 個人情報保護方針」の利用目的の範囲内で利用しています。）

② ダイレクトマーケティングの強化

「企業をイノベーションするM&Aセミナー 日本創生2025」と題し、全国40会場での開催を予定しております。当第3四半期連結累計期間においては、30会場以上でセミナーを開催し、前年同期比で1.8倍を超える申し込みをいただきました。これらのセミナー以外にも、M&Aに馴染みのない経営者向けのオンラインセミナーや、少人数の経営者同士で行う意見交換会等の多様なセミナーを行い、多くの経営者にM&Aの魅力を伝え、当社グループが継続的にフォローを行うことで新規受託の獲得へ繋げてまいります。

また、当社グループでは地域に特化した「地方創生プロジェクト」を行っております。これは地方にお住まいの経営者の課題解決を迅速に行えるよう、各地域に専属のコンサルタントを常駐させ、経営相談窓口を開設して経営者のお悩みに寄り添い、支援を行っております。この経営相談窓口は、新潟県、宮城県、茨城県と静岡県の4県に加え、2026年1月には新たに山口県にも開設しております。

③ 地域金融機関との合弁事業

2025年7月に当社と株式会社沖縄銀行の共同出資により、沖縄県の企業の事業承継問題の解決に貢献し、地域経済の持続的成長を支援する目的で株式会社おきぎんサクセスパートナーズを設立いたしました。

地域金融機関との合弁事業は、当社と株式会社十六フィナンシャルグループの共同出資によるNOBUNAGAサクセション株式会社や、当社、株式会社肥後銀行と台湾の玉山ベンチャーキャピタルの3社の共同出資による九州M&Aアドバイザーズ株式会社に続き3社目となります。このように当社グループでは地域金融機関との連携を一層強化することでそれぞれの地域経済の持続的成長を支援し続けてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,508百万円（3.5%）減少し、41,058百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,718百万円、売掛金が1,792百万円減少し、その他が2,033百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて266百万円（1.4%）減少し、18,953百万円となりました。これは主に、長期貸付金が1,085百万円、長期預金が999百万円減少し、その他が1,730百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,774百万円（2.9%）減少し、60,011百万円となりました。

② 負債の部

流動負債は、前連結会計年度末に比べて575百万円（5.8%）減少し、9,320百万円となりました。これは主に、未払費用が1,070百万円、未払法人税等が880百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,867百万円（43.4%）減少し、2,433百万円となりました。これは、長期借入金が1,900百万円減少し、繰延税金負債が32百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2,442百万円（17.2%）減少し、11,753百万円となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて668百万円（1.4%）増加し、48,257百万円となりました。これは主に、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加額10,021百万円及び配当金の支払による減少額9,200百万円により820百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,211,152	37,492,666
売掛金	2,633,034	840,149
前払費用	570,335	539,358
その他	152,321	2,186,292
貸倒引当金	△209	△207
流動資産合計	42,566,635	41,058,259
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	298,306	334,270
その他（純額）	150,850	218,879
有形固定資産合計	449,157	553,150
無形固定資産	133,514	126,389
投資その他の資産		
投資有価証券	13,945,317	14,088,210
長期貸付金	1,085,208	-
繰延税金資産	240,570	88,790
長期預金	1,009,069	9,525
その他	2,356,670	4,087,037
投資その他の資産合計	18,636,836	18,273,563
固定資産合計	19,219,508	18,953,104
繰延資産	259	217
資産合計	61,786,402	60,011,581
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,088,256	947,361
1年内返済予定の長期借入金	1,400,000	1,900,000
未払費用	2,196,439	1,126,013
未払法人税等	3,353,438	2,472,568
契約負債	216,084	209,694
預り金	157,575	339,339
賞与引当金	330,288	84,451
役員賞与引当金	1,735	387,550
その他	1,152,245	1,853,499
流動負債合計	9,896,064	9,320,478
固定負債		
長期借入金	4,000,000	2,100,000
長期未払金	168,792	168,792
繰延税金負債	131,961	164,679
固定負債合計	4,300,754	2,433,471
負債合計	14,196,818	11,753,950

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,045,552	4,045,552
資本剰余金	3,908,630	3,884,148
利益剰余金	56,944,323	57,764,827
自己株式	△18,903,338	△18,808,608
株主資本合計	45,995,168	46,885,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,015,533	802,906
為替換算調整勘定	163,768	118,847
その他の包括利益累計額合計	1,179,302	921,754
非支配株主持分	415,113	449,957
純資産合計	47,589,584	48,257,631
負債純資産合計	61,786,402	60,011,581

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	29,843,420	37,738,105
売上原価	11,520,844	13,725,882
売上総利益	18,322,575	24,012,222
販売費及び一般管理費	7,769,920	8,371,339
営業利益	10,552,655	15,640,882
営業外収益		
受取利息	47,007	115,665
受取配当金	18,000	20,000
持分法による投資利益	192,151	-
投資事業組合運用益	-	2,950
その他	15,564	13,705
営業外収益合計	272,723	152,322
営業外費用		
支払利息	17,084	40,450
持分法による投資損失	-	3,963
投資事業組合運用損	45,291	-
為替差損	45,512	22,435
支払手数料	1,000	1,007
雑損失	3,688	76
その他	-	41
営業外費用合計	112,576	67,976
経常利益	10,712,802	15,725,228
特別利益		
固定資産売却益	372	-
特別利益合計	372	-
税金等調整前四半期純利益	10,713,175	15,725,228
法人税、住民税及び事業税	3,411,715	5,373,436
法人税等調整額	450,848	300,920
法人税等合計	3,862,564	5,674,356
四半期純利益	6,850,611	10,050,872
非支配株主に帰属する四半期純利益	40,278	29,455
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,810,332	10,021,416

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,850,611	10,050,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	414,684	△212,626
為替換算調整勘定	43,569	△50,762
持分法適用会社に対する持分相当額	△379	△1,338
その他の包括利益合計	457,874	△264,727
四半期包括利益	7,308,485	9,786,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,270,487	9,763,868
非支配株主に係る四半期包括利益	37,998	22,275

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
提携仲介契約締結時報酬	3,122,229	3,072,322
業務中間報酬	3,172,002	3,949,076
成功報酬	22,263,017	29,086,348
その他M&Aコンサルティング報酬	303,853	388,542
その他	981,717	1,241,814
合計	29,843,420	37,738,105

(注)「その他」の区分にはTOKYO PRO Market上場支援事業及び情報ネットワーク関連の会費収入等が含まれております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、M&Aコンサルティング事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、重要性が乏しいため注記を省略しております。